



2023年 JODA ナショナルチーム最終選考会  
健康管理に関するガイドライン

このガイドラインは、『セーリング競技規則 2021-2024』の定義(g) "大会に関係するその他の文書"に該当する。

■ 選手・指導者・支援者は、以下を遵守しなければならない。

- 濃厚接触者となった時、本人の陰性が確認されるまで、大会に参加してはならない。  
濃厚接触者とは、陽性となった人と一定期間(症状のある人では症状出現から2日前、症状のない人では検体採取時から2日前)に接触があった以下の条件の人を指します。
  - 陽性者と同居している人
  - 陽性者と長時間接触した人 (車内、航空機内などを含む)  
→ 機内は国際線では陽性者の前後2列以内に搭乗、国内線では周囲2m以内に搭乗していた人が原則
  - 適切な感染防護なしに患者(確定例)を診察、看護もしくは介護していた人
  - 陽性者の気道分泌液や体液などの汚染物質に直接接触した可能性が高い人
  - マスクなしで陽性者と1m以内で15分以上接触があった人
- 大会期間中に新型コロナウイルスへの感染が疑われた症状が出た場合、会場地に来会してはならない。  
また、その旨を大会組織委員会に連絡し、指示に従わなければならない。  
来会禁止の条件は以下のとおりとする。
  - 来会前の検温時に体温が**37.5°**以上あった場合
  - 身体疲労以外の体調不良があった場合
- マスク等、感染予防に必要な物は、大会会場(陸上)では一時的な脱着を除き、常に着用していなければならない。  
感染予防に必要な物は、参加者自らが用意しなければならない。
- 感染防止の観点からの競技役員、施設管理者による合理的な指示に従わなければならない。
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルスに感染した場合、大会組織委員会に連絡しなければならない。  
大会組織委員会連絡先：motoco22sailing▲gmail.com (▲を@に置換して送信下さい)

■ 『来会計画書』を以下のとおり運用いたします。

- 新型コロナウイルス感染拡大防止の追跡調査に活用するために、選手・指導者・支援者、及び全ての競技役員は大会webページから入手することができる『来会計画書』を提出しなければならない。
- 『来会計画書』は大会組織委員会内部でのみ管理し、大会終了2週間後に廃棄いたします。

■ 『健康状態チェックシート』を以下のとおり運用いたします。

- 大会期間中と前後の健康状態を確認するために、選手・指導者・支援者、及び全ての競技役員は大会webページから入手することができる『健康状態チェックシート』を入力送信しなければならない。
- 送信が確認できない場合、会場の外で待機しなければならない。
- 送信は2月22日(水)から26日(日)の各日 06:00から大会会場来会まで

■ 選手・指導者・支援者は、以下を遵守する様、強く推奨する。

- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施して下さい。
- 着替え中、飲食の前後にマスクを触った後、手洗いをして下さい。
- 会場地では大きな声での会話、応援等は控えて下さい。
- 三密回避の観点より、公式掲示、一般掲示の確認は、大会webサイトを活用下さい。
- 痰や唾を吐くことは極力行わないでください。
- タオルの共用はしないで下さい。
- 飲食時は、周囲の人と距離をとり(目安として1メートル)、対面を避け会話を控えめにして下さい。
- スポーツドリンク、ペットボトル飲料の回し飲みはしないで下さい。
- 宿舍等の会場地外でも指導者の指示に従い、三密回避等の新型コロナウイルス感染防止策を行って下さい。